



宜總務第 177 号—2  
令和 4 年 8 月 17 日

宜野湾市議会議長  
上地 安之 殿

宜野湾市長 松川 正則



### 宜野湾市議会からの政策等の提言について（回答）

平素は、執行部の行政運営に多大なご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。令和 4 年 6 月 29 日付け宜議第 140 号にて提言のありました標記のことについて、下記のとおり回答いたします。

#### 記

##### 1. 地域防災活動補助金の増額について

現在各自主防災組織は、地域防災活動補助金を活用して活動を行っているが、補助金額は年間 3 万円となっており、今後新たに防災倉庫等の設備やその他の備品が必要となった場合、対応が難しい状況であるため、各自主防災組織の実情を踏まえ、地域の防災力を高めるために必要な補助金を交付していただきたい。

#### 【回答】

ご提言いただいた内容について、各自主防災組織の代表と意見交換を行いました。その中におきまして、現状の地域防災活動補助金（30 千円）では、年 1 回の防災訓練しかできず、住民の防災意識の向上を図るために複数回の訓練等が実施できる補助金の増額要望がございました。加えて、配備した資機材について、将来的に故障等した場合の補填や、地域の実情に応じた資機材の配備についても支援要望がございました。当局としましても、自主防災組織の意見も踏まえ、具体的に必要な支援を検討してまいります。